

# 電話通訳センターを介した三者間同時通訳による119番多言語対応

## 導入状況

		導入数	割合
市町村 (1690) 非常備除く	2016年度	306	18%
	2017年度(予定)	409	24%

## 導入の推進

- ・ 都道府県単位で、複数の消防本部が共同で導入することを推奨
- ・ 平成29年度より導入に関する経費について地方交付税措置

## 目標

2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに、訪日外国人を含む外国人が、日本全国どこからいつ119番通報をしても、言語の支障なく消防・救急のサービスを受けられる状態を整備する。

2020年  
100%

